

プロスイート2007 - 国際菓子産業・資材メッセ

会期：2007年1月29日(月)～2月1日(木)

会場：ドイツ連邦共和国 ケルン・メッセ会場

ファイナル・レポート

プロスイート：約10,700人の来場者が訪れビジネスの成功を収める

第2回目となるプロスイートはこの業界のメーカーにとって重要なビジネスの場としての地位を確立しました。1月29日から2月1日の期間中、132カ国から10,700人の来場者が訪れ、26カ国289社の出展者が素材、菓子包装、包装技術、機械、システム、食品安全、品質管理といった分野の製品を展示しました。ケルン見本市会社のヴォルフガング・クラutz副社長は、「この1年間でプロスイートはあるべき方向を目指して発展して来ています。プロスイートはISM国際菓子専門見本市とのコンビネーションにより菓子業界の素材、技術から最終製品まですべての過程を網羅する展示会となっています」と述べました。

プロスイートの出展者数は26カ国289社となり、前回の27カ国229社を約20%上回りました。そのうち150社はドイツ以外からの出展で全体の約52%を占めることとなります(2006年度は48%)。来場者は132カ国10,700人(2006年度は52カ国7,862人)を記録し、61%の約6,500人が外国からの来場者でした(2006年度は59%の4,607人)。このようにプロスイートへ来場するバイヤーの数はめざましく増加しており、ドイツ、EU以外にも東欧や中東からの参加が増えています。

プロスイートは来場者の数だけでなく購買決定権をもつ専門ビジターの質という観点からも出展者にとって意義深いものとなっており、出展者はほとんどの分野において大変満足しており、次回の2009年も出展したいという意見が圧倒的でした。また、3日間にわたってISM国際菓子専門見本市と同時開催されたことはすべての来場者から賞賛されました。

来場者調査によると約70%が購買に関して決定権をもち、さらに19%が購買の決定に関与している来場者です。商品のディスプレイに関して「満足した」もしくは「非常に満足した」と答えた来場者は約74%にのぼり、この展示会での目標の達成について「満足した」もしくは「非常に満足した」と答えた来場者は約77%に及びました。次回2009年のプロスイートには約70%の来場者が「必ず来場する」、「恐らく来場する」と答えました。

次回のプロスイートは2009年の2月を予定しております。ISM国際菓子専門見本市は2008年1月27日から30日に開催されます。

【プロスイート2007】

総展示面積： 14,000㎡
出展企業数： 26カ国289社 (ドイツ企業:139社、外国企業:150社、外国企業比率:52%)
来場者数： 132カ国10,700人(最終日は見込数、外国参加:約6,500人)